

中華人民共和国の初等教育における 自然災害に関する学習内容の分析（2）

－義務教育小学「品德と社会（生活）」課程標準及び準拠版教科書を
事例として－

佐藤 克士 王 禹軻

1 はじめに

筆者らは、本研究に先立ち中華人民共和国（以下、中国）における自然災害に関する学習内容が、カリキュラムにどのように位置づけられ、具体的に準拠版教科書においてどのような学習が企図されているのかを分析したことがある（王・佐藤，2021）。上記の研究では、初等教育を対象に、自然災害に関する学習が位置づけられている3教科のうち最も内容が充実している「科学」を事例に、その特質を明らかにした。分析の結果、義務教育小学「科学」課程標準では、「物質科学」、「生命科学」、「地球と宇宙科学」、「技術と工学」の4領域のうち「地球と宇宙科学」にのみ自然災害に関する学習内容が位置づけられていた。また「地球と宇宙科学」の内容に関して、準拠版教科書を分析した結果、第3～5学年のうち、計6つの小單元において自然災害に関する学習内容が位置づけられており、その主な内容は、雨や風がもたらす影響やその危険性、地震や侵食等の自然災害のメカニズムであることを明らかにした。

本研究では、上記の先行研究では解明できなかった義務教育小学「品德と社会（生活）」課程標準及び準拠版教科書を分析対象として、その特質を明らかにすることを目的とする。

2 義務教育小学「品德と社会（生活）」課程標準における自然災害に関する内容構成

中国では、義務教育新教育課程標準（以下、課程標準）が小学校・中学校の教育内容を規定している。課程標準には、各教科の目標・内容・方法に関する基本的な枠組みが示されている。初等教育段階では、9つの教科が設定されている。そのうち課程標準に自然災害に関する内容が確認できる教科は、「科学」、「品德と社会（生活）」、「体育」の3教科である。本稿では、上述した先行研究の結果を踏まえ、「品德と社会（生活）」を分析対象としてその特質を明らかにしていく。「品德と社会（生活）」は、第1～2学年を対象とした「品德と生活」課程標準と、第3～6学年を対象とした「品

徳と社会」課程標準で構成されている。

(1) 「品德と生活」課程標準における内容構成

「品德と生活」課程標準では、自然災害に関する内容がどのように位置づけられているのだろうか。ここでは、現行版の「品德と生活」課程標準（中華人民共和国教育部, 2011a）を分析対象とし、その特質を明らかにする。「品德と生活」課程標準では、「健康と安全」、「気持ちと生活」、「愛と責任」、「思考と制作」の4領域でカリキュラムが編成されている。これら4領域の学習目標及び学習内容を整理したのが表1である。

表1 「品德と生活」課程標準の内容構成

領域	学習目標・学習内容
健康と安全	<p>【1. 生活習慣】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しい生活をしている。 2. 良い食事と自分の衛生習慣を身につける。 3. 生活の中で自分にできることは自分でやる。 4. 家庭と公共の環境衛生を大切にす。 5. 初歩的な保健の常識を知り、生活の中で活かす。
	<p>【2. 自己保護】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 天気や季節の変化が身体に与える影響を理解し、自分をケアすることを学ぶ。 2. 子供に起こりやすい病気について理解し、積極的に予防する。 3. 道具を使って活動する時に、きまりを守り、安全に気をつける。 4. 一般的な交通標識や安全標識を理解し、交通ルールを守る。また危険な場所に遊びに行かず、不慮の事故を避ける。 5. 身の回りで多発する自然災害について理解し、緊急時の避難や救助方法を知る。
	<p>【3. 学校生活】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校では気分が安定する。 2. 学校環境に慣れ、学校内の保健施設を利用できる。
気持ちと生活	<p>【1. 楽しみ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 級友や先生との付き合い方。楽しい勉強、楽しい遊びを好む。 2. 自然に親しみ、自然の中で活動し、自然の美しさを感じることを好む。 3. 大人の助けを借り、自分のネガティブな感情を素早く解消できる。
	<p>【2. 努力】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の成長を実感し、それを喜ぶ。 2. 大人の指導の下で自分の学習成績に正しく対応することができる。 3. 大人の助けを借りて、自分の実行可能な目標を設定し、それを達成するために努力する。 4. 自分や他人の長所や強みを認め、自分をやる気を奮い立たせる方法を学ぶ。
	<p>【3. 自信と勇氣】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勉強や生活の中で問題にぶつかった時の解決方法を考える。 2. 難しい活動を思い切ってやってみる。
愛と責任	<p>【1. 責任】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 何かに真面目に責任を持って取り組み、やり遂げる。 2. 親や目上の人を愛し、家族を思いやり、自分にできる家事を分担して行う。 3. 他人に関心を持ち、仲間を愛し、分かち合いと協力することを喜ぶ。 4. 自分が引き受けた任務をしっかりと果たす。
	<p>【2. 社会と道徳】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 礼儀正しく、秩序を守り、公共物を大切にし、節度ある行為をする。 2. 初歩的に善悪を見分けることができる。また間違いを素直に認め、改める。常に正直で嘘はつかない。 3. 社会の各分野の労働者を尊重し、彼らの成果を大切にす。

※自然災害に関する該当部分は網掛け

	<p>4. 動植物を大切にし、資源を節約し、環境保護のためにできることをする。</p> <p>【3. 集団と国】</p> <p>1. 集団生活が好み、学級の名誉を大切ににする。</p> <p>2. 故郷の風景名所、主な産物等について理解し、故郷の発展と変化を感じる。</p> <p>3. 革命の指導者を愛し、英雄で模範的な人物の栄光ある業績を理解する。</p> <p>4. 国旗、国章を尊敬し、国歌を敬う。</p>
思考と制作	<p>【1. 好奇心】</p> <p>1. 質問することと答えを探すことを好む。</p> <p>2. 周りの環境に興味を持ち、新しいものに触れることを好む。</p>
	<p>【2. 設計と制作】</p> <p>1. 身の回りにある材料を使って手作りの小さなおもちゃを活用して環境をデザインし、生活を豊かにすることを好む。</p> <p>2. ニーズに応じて簡単な道具や模型等を自分で作ることができる。</p>
	<p>【3. 思考と探究】</p> <p>1. 積極的にゲームを考えたり、活動したりすることができる。</p> <p>2. 観察、比較、調査等の方法をもとに簡単な生活や社会的な探究活動を学ぶ。</p> <p>3. 探究のプロセスやその成果を仲間と交流したり、共有したりして再考することができる。</p> <p>4. 問題に対して自分なりの見方や考え方ができる。</p> <p>5. 本やテレビ、インターネット等を活用して必要な資料を収集することができる。</p> <p>6. 大人の助けを借りて得た経験や情報をまとめ、それを活かすことができる。</p>

(中華人民共和国教育部, 2011aをもとに筆者作成)

「健康と安全」に関して、この領域には「生活習慣」、「自己保護」、「学校生活」の3つの項目が示されている。「生活習慣」に関しては、適切な衛生習慣や初歩的・基本的な健康に関わる常識等について学習することが示されている。「自己保護」に関しては、天候や季節の変化が身体に与える影響、病気の予防、交通安全に関わる規則、自然災害時の避難方法等について学習することが示されている。「学校生活」に関しては、学校生活を安全に送るための施設利用等について学習することが示されている。

「気持ちと生活」に関して、この領域には「楽しみ」、「努力」、「自信と勇気」の3つの項目が示されている。「楽しみ」に関しては、人間関係や自然環境との関わり方等について学習することが示されている。「努力」に関しては、自身の成長を実感すること、適切な目標設定の仕方やその達成方法等について学習することが示されている。「自信と勇気」に関しては、困難に直面した際の解決方法やその対応等について学習することが示されている。

「愛と責任」に関して、この領域には「責任」、「社会と道徳」、「集団と国」の3つの項目が示されている。「責任」に関しては、何事にも真面目に責任をもって取り組むことや、家族及び仲間を愛し、協力すること等について学習することが示されている。「社会と道徳」に関しては、礼儀や社会秩序、善悪の判断を適切に見分けること等について学習することが示されている。「集団や国」に関しては、集団生活を好むこと、国旗や国歌を尊敬すること等について学習することが示されている。

「思考と制作」に関して、この領域には「好奇心」、「設計と制作」、「思考と探究」の3つの項目が示されている。「好奇心」に関しては、答えを探すことを好んだり、

周りの環境に興味を持ったりする等について学習することが示されている。「設計と制作」に関しては、道具やおもちゃを活用して環境をデザインしたり、それらをもとにものを作ったりすること等について学習することが示されている。「思考と探究」に関しては、探究のプロセスに基づき問題を解決したり、その成果を仲間と交流し、再考したりすること等について学習することが示されている。

表1の通り、「品德と生活」課程標準（中華人民共和国教育部，2011a）では、「健康と安全」、「気持ちと生活」、「愛と責任」、「思考と制作」の4領域のうち、自然災害に関する内容は、「健康と安全」にのみ位置づけられていた。

（2）「品德と社会」課程標準における内容構成

「品德と社会」課程標準では、自然災害に関する内容がどのように位置づけられているのだろうか。ここでは、現行版の「品德と社会」課程標準（中華人民共和国教育部，2011b）を分析対象とし、その特質を明らかにする。「品德と社会」課程標準では、「私の健康的な成長」、「私の家庭生活」、「私の学校生活」、「地域社会における生活」、「国家」、「私たちの世界」の6領域でカリキュラムが編成されている。これら6領域の学習目標及び学習内容を整理したのが表2である。「品德と社会」課程標準では、学年段階に応じて、学習目標及び学習内容が3つに分類されている。具体的には、第3～4学年（中学年）（表中では【中】と示す）、第5～6学年（高学年）（表中では【高】と示す）、第3～6学年（表中では【中・高】と示す）の3つである。

表2 「品德と社会」課程標準における内容構成

※自然災害に関する該当部分は網掛け

領域	学習目標・学習内容
私の健康的な成長	1. 自分の特徴を知り、自分の強みを発揮することができる。人にはそれぞれ長所・短所があり、長所を活かして短所を補わなければならないことを理解する。【中】 2. 人として自尊や自愛、名誉と羞恥心があることを理解する。また自分の生活や行動を振り返ることができる。【中・高】 3. 学習や生活の中での困難や問題に直面した際、自分で問題を解決しようとしたら、困難を克服して成功したりする楽しさを体験することができる。【中・高】 4. 人として誠実に守らなければならないことを理解し、誠実な人になることを学ぶ。【中・高】 5. 感謝と基本的な礼儀の常識を理解する。また他人を認め、寛容で尊敬することを学ぶ。【中・高】 6. 生命の複雑さや偉大さを理解する。自分の身体や健康を大切にする。さらに、日常生活における安全に関する常識を理解し、安全意識と基本的な自力救助の能力を身につける。【中】 7. ネットやゲーム等に溺れることによってもたらされる弊害を理解し、それを最小限に抑える生活習慣のあり方を考える。【中・高】 8. 麻薬は違法行為であることを理解するとともに、麻薬を遠ざけ、生命を大切にし、健康的な生活を営むことができる。【高】
私の家庭生活	1. 自分の成長には家族が欠かせないと理解し、親や目上の人等、成長を支えてくれた人たちに恩を忘れず、感謝、尊敬、思いやりを適切な方法で表現する。【中】 2. 自分の生活を計画し、良い生活習慣を身につける。また、家庭生活に関心を持ち、自発的に家事を分担し、家庭において責任感を持つ。【中】 3. 隣人との生活において道徳や規則を守ることの重要性を理解し、隣人と仲良く、家族の周辺環境を保護する。【中】

	<p>4. 家計の財源と生活に必要な支出を理解する。また、合理的な消費の方法について学ぶ。【中・高】</p> <p>5. 家族はお互いに理解し合わなければならないことを理解し、家族間の矛盾を解消する方法を学ぶ。【高】</p>
<p>私の学校生活</p>	<p>1. 学校や学校周辺の平面図を読むことができる。また、学校の平面図や通学路線図を大まかに描くことができる。【中】</p> <p>2. 学校の主要な部門の仕事やその変化を理解し、学校への親近感をもつ。また先生を尊敬し、学校で働く職員の仕事について尊重する。【中】</p> <p>3. 時間を大切にし、時間を合理的に活用することを学ぶ。また良い学習習慣を身につけるとともに、自分で進んで（盗作しないで）学習に取り組み、終えることができる。【中】</p> <p>4. 級友との関係において友愛を感じることができる。また級友と平等に付き合うことを学ぶ。さらに級友がお互いを尊重し、友好的に付き合うことの大切さを理解する。【中・高】</p> <p>5. 自分が集団の一員であることを理解し、集団に関心を持つ。また集団活動に参加し、集団の榮譽を守り、自分が担う任務に責任を持つ。【中】</p> <p>6. 学級や学校、集団生活におけるきまりやルールを理解する。また各集団における役割や責任について学ぶ。【中】</p> <p>7. 学校や学級などの集団活動を通じ、学校生活における民主的で平等な社会を現実する重要性を実感することができる。【高】</p>
<p>地域社会における生活</p>	<p>1. 地域の平面図を読むことができる。また地図上の簡単な地図記号や方位、空間スケールを正しく認識することができる。【中・高】</p> <p>2. 地域の自然環境や経済的な特性、人々の生活との関係を理解する。また地域の変化や発展を実感することができる。さらに地域の発展に貢献し、影響を与えた人物を理解するとともに、それらの理解を通して故郷に対する愛情がもつ。【中】</p> <p>3. 周りの異業種の労働者を理解し、彼らの労働が人々の生活にもたらす影響に感謝するとともに、彼らもたらした成果を尊重し、大切にす。【中】</p> <p>4. 商品を選択するための初歩的な知識を学び、自分で商品を適切に購入することができる。また、初歩的な消費者保護に関する意識を持つことができる。【中】</p> <p>5. 地域の交通情報や交通安全に関わる常識を理解する。また交通法規を守り、安全に留意して行動することができる。【中】</p> <p>6. 公共施設が人々の生活にもたらす利便性を実感する。また公共施設を愛護する責任意識を醸成し、自らが公共施設を保護しようとする。【中】</p> <p>7. 公共の秩序を自覚し、公共の安全に注意する。また、教養がある人になろうとする。【中・高】</p> <p>8. 高齢者や障害者等の社会的弱者に対する社会の配慮を理解する。また社会的弱者に対して思いやりと思いやりを持ち、尊重と平等の観念を持つ。さらにそれらの人々を手助けするために最善を尽くしたいと願い、できる限りの社会貢献活動に積極的に参加しようとする。【中・高】</p> <p>9. 社会生活の中には異なる集団が存在し、様々な集団が同等の公民権を享有し、互いに尊重したり、平等に接したりする等、差別や偏見を持たないことが重要であることを理解する。【中・高】</p> <p>10. 地域の風習と文化活動を理解し、人々の生活に与える影響を理解する。またよくない社会風習を認識し、それらに加担しないようにする。【中・高】</p> <p>11. 地域の生態環境を理解し、できる限りの環境保護活動に参加し、環境保護意識を高めようとする。【中】</p>
<p>国家</p>	<p>1. わが国の地理的な位置、領土、海陸国境、行政区画を理解する。【高】</p> <p>2. 中国は統一多民族国家であり、各民族が共同で中華民族の歴史と文化を創造したことを理解する。異なる民族の生活習慣と風習を知るとともに、尊重する。【中・高】</p> <p>3. わが国の各地域の自然環境の違いを理解し、それらの違いが人々の生産や生活に与える影響について理解する。【中・高】</p> <p>4. わが国は地域が広く、名所旧跡が多い国であることを理解するとともに、国土を愛する気持ちをもつ。【高】</p> <p>5. わが国で発生した地震や洪水などの大きな自然災害を知るとともに、自然には対抗しがたい側面があることを理解する。また自然災害の中で人々が団結し、助け合うことのありがたさを実感する。さらに自然災害時の自力救助の方法について学ぶ。【高】</p> <p>6. 中国の工業と農業生産の初歩的な理解だけでなく、工業と農業生産と人々の生活の関係や、労働者と農民の勤勉な労働と知恵に敬意を払い、彼らの労働を尊重する。【中・高】</p>

	<ol style="list-style-type: none"> 7. 中国の交通の発展状況を理解し、人々の生活の中で交通の重要な役割を感じ、都市と農村の交通の問題に注目する。【中・高】 8. わが国の現代通信の種類と方式を知るとともに、現代メディア、特にインターネットと人々の生活との関係性を理解する。また効果的に情報を取得する方法や情報の真偽を適切に識別したりする能力を育成する。さらに通信の基本的なルールやマナーを理解し、適切にインターネットを活用することができる。【中・高】 9. わが国は数千年の歴史を持つ国であり、あるべき歴史的な常識を把握するとともに、中華民族の世界文明に対する重大な貢献を理解する。またわが国の文化遺産を愛する。【中・高】 10. 自分が中華人民共和国の公民であることを認識するとともに、自分が持っている基本的な権利と義務を理解する。またわが国で公布された少年児童に関する法律と法規について理解するとともに、法律を運用して自分を保護することを学び、初歩的な民主と法制意識を形成する。【中・高】
<p style="text-align: center;">私たちの世界</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界の大陸、海洋の位置を理解するとともに、地図や地球儀を活用して様々な国や地域を見つけることができる。【高】 2. 異なる国、地域、民族の生活習慣、伝統的な祭り、服、建物、飲食などの状況を比較し、異なる角度から異なる原因を探り、文化の多様性を尊重する。【中・高】 3. いくつかの人類の文化遺産を理解し、世界の歴史と文化に対する興味をもつことができる。【高】 4. わが国と世界各国との経済的な相互依存関係と、それが人々の生活に与える影響を理解する。【中・高】 5. 科学技術と人々の生産、生活や社会の発展、科学技術が人類の幸福にもたらす影響について理解する。また科学を尊び、迷信に反対しようとする。【高】 6. 地球環境の悪化、人口の急激な増加、資源の逼迫などの状況とそれぞれの国や地域が行っている対策について理解するとともに、「人類は地球を一つしか持たない」という意味を実感する。【高】 7. わが国が加盟しているいくつかの国際機構や国際条約を理解するとともに、これらの国際機構の役割を認識する。また国際問題におけるわが国の影響力が増大していることについて理解する。【高】 8. 平和の美しさを感じる。また戦争が人類に与える影響について理解するとともに、平和を愛する心情をもつ。【高】

(中華人民共和国教育部, 2011bをもとに筆者作成)

「私の健康的な成長」に関しては、自分自身の特徴や強み、問題に直面した際の克服方法、人としての誠実さ、感謝や基本的な礼儀の常識、健康で安全な生活を営むための方法等について学習することが示されている。

「私の家庭生活」に関しては、家族の存在、家庭における責任、隣人との関わり方、家計や支出に関わる合理的な消費生活を営むための方法等について学習することが示されている。

「私の学校生活」に関しては、学校や学校周辺の平面図の読み方・描き方、集団の一員であることの自覚、学級や学校等の集団生活におけるきまりやルールを守ることの重要性等について学習することが示されている。

「地域社会における生活」に関しては、地域の平面図を読むための基本的な要素、地域の自然環境や経済的な特性、周囲の異業種の労働者とその成果、消費生活を営むための初歩的な知識、公共施設がもたらす利便性、社会的弱者に対する社会的な配慮等について学習することが示されている。

「国家」に関しては、自国の地理的環境、歴史・文化、自然災害の発生状況とその避難方法、現代の通信方式と交通の発展状況、自国民であることの自覚と責任及び義務等について学習することが示されている。

「私たちの世界」に関しては、世界の主な大陸と海洋、異なる国々の生活習慣や文化、世界との経済的なつながり、科学技術は人間に与える影響、地球環境の悪化と解決策、国際機構や国際条約、戦争が与える影響と平和の重要性等について学習することが示されている。

表2の通り、「品德と社会」課程標準（中華人民共和国教育部，2011b）では、「私の健康的な成長」、「私の家庭生活」、「私の学校生活」、「地域社会における生活」、「国家」、「私たちの世界」の6領域のうち、自然災害に関する内容は、「国家」にのみ位置づけられていた。

3 「品德と社会」課程標準準拠版教科書における自然災害に関する学習内容

(1) 人民教育出版社・教育部『道徳と法治』の内容構成

現行版の「品德と社会（生活）」課程標準に示された学習目標及び学習内容は、準拠版教科書にどのように反映されているのだろうか。ここでは、中華人民共和国教育部が管理し、人民教育出版社・教育部が発行する『道徳と法治』を分析対象とし、初等段階において自然災害に関する学習がどのように展開されているのかを明らかにする。分析対象に関して、『道徳と法治』を取り上げる理由は、中華人民共和国教育部が指定する唯一の教科書だからである。本稿では、人民教育出版社・教育部が発行する『道徳と法治』の最新版（2016～2019年版）の教科書を分析対象とする。本教科書は、2015年までは低学年用として『品德と生活』、中・高学年用として『品德と社会』という書名で出版されていた。しかし、2016年に中華人民共和国教育部が発表した「関于2016年中小学教学用书有關事項的通知」（中華人民共和国教育部，2016a）を受けて『道徳と法治』に改称された。また、ほぼ同時に中華人民共和国教育部が発表した「青少年法治教育大綱」（中華人民共和国教育部，2016b）では、小学校から大学に至るあらゆる校種の法治教育をより統一的、系統的なものに編成し、カリキュラムの一貫性を高めることが打ち出された。このような一連の法治教育改革の影響に伴い、それまで初等教育段階で使用していた『品德と生活』及び『品德と社会』は、2016年以降、『道徳と法治』という書名に変更・統一され、発刊されることになった。一方、教科書名は変更されたが、課程標準は改訂されなかった。したがって、新たな書名で発刊された『道徳と法治』は、2011年に公布された課程標準の内容を踏まえて構成されている。具体的には、低学年用の『道徳と法治』は「品德と生活」課程標準に対応した構成となっており、中・高学年用の『道徳と法治』は「品德と社会」課程標準に対応した構成となっている。

表3は、『道徳と法治』（第1～6学年）における学習内容（目次）を整理したものである。

表3 人民教育出版社『道徳と法治』の内容構成

※自然災害に関する該当部分は網掛け

	『上册』	『下册』
第一学年	<p>第一章 私は小学生</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 楽しく学校に行く 2. 手を引いて、友達をつくる 3. お知り合いになった 4. 通学路 <p>第二章 楽しい学校生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 私たちのキャンパス 6. 校庭の号令 7. 授業の間の10分間 8. 授業があった <p>第三章 家で安全と健康</p> <ol style="list-style-type: none"> 9. 楽しかった 10. 食事にこだわりがある 11. 自分を傷つけないで 12. 早寝早起き <p>第四章 天気は寒くて温暖もある</p> <ol style="list-style-type: none"> 13. 美しい冬 14. 冬を元気に過ごす 15. 新年を楽しく過ごす 16. 新年の贈り物 	<p>第一章 私の良い習慣</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちはきれいな好き 2. 私たちは元気 3. だらだらしない 4. うっかりしない <p>第二章 私と自然</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 風がふわりと吹く 6. 花や草が美しい 7. かわいい動物 8. 自然ありがとう <p>第三章 私の家が好き</p> <ol style="list-style-type: none"> 9. 私と私の家 10. 家族の愛 11. 自分で整理させる 12. 家事をする <p>第四章 私たちは一緒にいる</p> <ol style="list-style-type: none"> 13. あなたたちと遊びたい 14. ちょっと手伝ってください 15. 楽しいことを分かち合う 16. みんなで来い
第二学年	<p>『上册』</p> <p>第一章 私たちの祝日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 休みに収穫があった 2. 週末は都合がいい 3. 国慶節を楽しむ 4. 中秋を過ごす <p>第二章 私たちの学級</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 私は私たちの学級が好き 6. 学級での生活にはルールがある 7. 学級当番 8. 教室を装飾する <p>第三章 公共場所</p> <ol style="list-style-type: none"> 9. これらはみんなのものです 10. 散らかさない 11. みんなで整列する 12. 声を小さくしよう <p>第四章 私たちの住む場所</p> <ol style="list-style-type: none"> 13. 私は山と水が大好き 14. 故郷が私を育ててくれる 15. 故郷の大切な人たち 16. 故郷の新しい変化 	<p>『下册』</p> <p>第一章 やってみよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一回目に挑戦する 2. 「ハッピーバード」を学ぶ 3. 「ピスタチオ」を作る 4. 種まきを試してみる <p>第二章 とても楽しかった</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 健康ゲーム 6. 伝統的な遊び 7. 新しい遊び方 8. 安全に遊ぶ <p>第三章 グリーンガーディアン</p> <ol style="list-style-type: none"> 9. 小さな雲の語り 10. 空気の美しさは宝 11. 私は紙です 12. 私のエコパートナー <p>第四章 頑張ろう</p> <ol style="list-style-type: none"> 13. 私はできる 14. 勉強には方法がある 15. 継続してこそ得られるものがある 16. 自分へのご褒美
第三学年	<p>『上册』</p> <p>第一章 楽しい学習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勉強は私と一緒に成長する 2. 私は勉強が楽しい 3. 勉強のマスターになる <p>第二章 私たちの学校</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 私たちの学校について話そう 5. 私たちの先生に近づく 6. 学校をより良いものにする <p>第三章 安全に守ってくれ</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 命は大切 8. 安全に身につけておく 9. 心の中の「110番」 <p>第四章 家は最も暖かい場所</p> <ol style="list-style-type: none"> 10. 親に愛されている 11. 父親と母親は私の心の中にいる 	<p>『下册』</p> <p>第一章 私と仲間</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私はユニークな存在である 2. 違うあなた・私・彼 3. 私は正直だ 4. 同級生と付き合う <p>第二章 私はここで育った</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 私の家はここだ 6. 私のよい隣人 7. 私の故郷に来て下さい <p>第三章 私たちの公共生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. みんなの「友だち」 9. ルールに伴って生きていく 10. 愛の伝達者 <p>第四章 多様な交通及び通信</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. 四通八達の交通

	12. 家族の記憶	12. 交通を見る 13. 万里の糸
第四学年	<p>【上冊】</p> <p>第一章 学級と共に成長する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちの学級は四歳になった 2. 学級のルールは私たちが定める 3. 私たちの学級と彼らの学級 <p>第二章 親のために分担する</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 親に心配をかけない 5. これらの事は私がやる 6. 家族への貢献と責任 <p>第三章 情報万華鏡</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 健康的にテレビを見る 8. ネットワークの新世界 9. 広告を正しく理解する <p>第四章 緑を増やしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 10. 私たちが知っている環境汚染 11. 古い物を宝に変える妙手 12. 毎日エコライフ 	<p>【下冊】</p> <p>第一章 仲間と付き合い</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私の親友 2. 約束を守る 3. 衝突が起きたとき <p>第二章 賢い消費者になる</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 買い物の学問 5. 合理的な消費 6. どれだけ無駄を省けるか <p>第三章 美しい生活はどこから来るのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 我々の衣食の源 8. これはどこから 9. これのものなしでは生きられない <p>第四章 故郷の文化と発展に関心を持つ</p> <ol style="list-style-type: none"> 10. 私たちの故郷の風習 11. 多彩な民間芸術 12. 故郷の喜と憂
第五学年	<p>【上冊】</p> <p>第一章 成長の問題に直面する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の余暇生活を自分で選択する 2. コミュニケーションを学ぶ 3. 酒や煙草、麻薬を自主的に断る <p>第二章 私たちは学級リーダー</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 学級委員会を選出する 5. 学級の事務を協議して決定する <p>第三章 私たちの故郷</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 我が神聖なる国土 7. 中華民族は家族 <p>第四章 祖先を輝かせる文化</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 美しい文字は民族の宝 9. 古代の技術が中華に輝く 10. 伝統的な美德、歴史が長い 	<p>【下冊】</p> <p>第一章 私たち家族</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. お互いの心を読む 2. 私たちの家をより良いものにする 3. 優れた家風の発揚 <p>第二章 公共生活はみんなで</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 私たちの公的生活 5. 良い公共秩序の確立 6. 私は社会に参加し奉仕する <p>第三章 夢を追い、中華を復興する</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 屈辱に負けず奮戦する 8. 帝政を倒す、民族の覚醒 9. 中国に共産党ができた 10. 世界の東方に屹立する 11. 強くなるまで豊かになる
第六学年	<p>【上冊】</p> <p>第一章 我々の生活を守ってくれるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活の中の法律を感じる 2. 憲法は根本法 <p>第二章 私たちは市民</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 市民とは何か 4. 国民の基本的権利と義務 <p>第三章 私たちの国家機関</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 国家機関には何があるのか 6. 全国人民代表は人民のためにある 7. 権力の制約と監視 <p>第四章 私たちの成長を守る法律</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 特別保護を受けている 9. 法律を知り、法律を守り、法律によって権利を守る 	<p>【下冊】</p> <p>第一章 自分を健全に成長させる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 尊敬を身につける 2. 寛容さを身につける 3. 反省することを学ぶ <p>第二章 地球を守るのが私たちの共通の責任</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 地球-私たちの故郷 5. 自然災害に備える <p>第三章 多様な文明豊かな生活</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 古代文明を訪ねる 7. 多文化多様な魅力 <p>第四章 世界をより良くする</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 技術の発展が人類を幸福にする 9. 重要性を増す国際機関 10. 平和を愛する

(魯潔主編『道徳と法治』(人民教育出版社・教育部)をもとに筆者作成)

分析の結果、上述した「品徳と生活」及び「品徳と社会」課程標準の内容を踏まえ、作成された『道徳と法治』では、『六年級下冊』にのみ自然災害に関する単元が設定されていた。「品徳と生活」課程標準(中華人民共和国教育部, 2011a)では、「健康と安全」の領域に自然災害に関する記述は確認されたが、第1学年及び第2学年用の

教科書には、その内容を確認することができなかった。上述した『六年級下冊』に関しては、第二章「地球を守るのが私たちの共通の責任」の「自然災害に備える」において、自然災害について学習する構成となっていた。

(2) 第6学年 単元「自然災害に備える」における学習内容の分析

それでは、第6学年 単元「自然災害に備える」において、自然災害に関する学習は、どのように構成されているのだろうか。それを整理したものが表4である。

表4 第6学年 単元「自然災害に備える」の内容構成

項目	・主な学習内容	○主な学習活動	■主な資料
(1) わが国の自然災害をどの程度知っているか	<ul style="list-style-type: none"> 中国は世界で最も深刻な自然災害に見舞われやすい国の1つである。 主な自然災害は、干害、台風、洪水、地震、地滑り、土石流、病虫害等である。 自然災害は、資源の破壊、直接的な経済損失、人命被害だけでなく、様々な間接的損失をもたらし、社会の安定と持続可能な発展にも影響を及ぼす。 自然災害の発生は、自然の要因の他にも、人間の生産活動や生活の中での不合理な行為も自然災害を誘発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○（中国における自然災害の分布図をもとに）わが国で最も自然災害の影響範囲が広いものは何ですか。 ○（中国における自然災害の分布図をもとに）わが国は、ここ数年でどのような自然災害に見舞われましたか。 ○（2016年における中国の主な自然災害による直接的な経済損失の割合をもとに）どのようなことが読み取れますか。 ○（2016年における中国の主な自然災害による直接的な経済損失の割合をもとに）わが国で発生した自然災害の中で、比較的大きな損失をもたらししているものは何ですか。 ○（2016年における中国の主な自然災害による直接的な経済損失の割合をもとに）近年のわが国で発生した自然災害の経済損失に関わるデータを収集し、わかったことを発表しなさい。 ○（流水実験の様子をもとに）人間の行動が自然環境にどのような影響を与えるのか、実験してみましょう。 ○（流水実験を踏まえて）なぜ、芝生部と土壌部の上で同じように水を注ぐと流れ出す水の色は違うのでしょうか。 ○（流水実験を踏まえて）人々が大規模に芝生を開墾すれば、その土地の自然環境にどのような影響を及ぼすのでしょうか。 ○森林の乱伐によって発生する自然災害について、あなたはどのように思いますか。 ○人間の不合理な行動が自然災害を誘発したり、悪化させたりする可能性はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ■中国における自然災害の分布図【図】 ■雲南省の深刻な干害【写真】 ■甘粛省の大規模な土砂災害【写真】 ■中国南部で発生した深刻な寒潮と雪害【写真】 ■2016年における中国の主な自然災害による直接的な経済損失の割合【図】 ■森林破壊による影響(洪水被害)【写真】 ■森林破壊による影響(山崩れ)【写真】 ■流水実験の様子【写真】

<p>(2) 自然災害を防ぐ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識を持ち、自らの命を守る知識と能力を備えることが、自然災害の発生を予防し、その結果自然災害によってもたらされる損失を軽減することにつながる。 ・中国は、自然災害による人民の生命と財産に及ぼす危害を軽減するために、気象・海洋・地質及び生物等の災害の監視・警報システムを開発するとともに、防災・減災プロジェクトを展開した。 ・2007年に中国気象庁が発表した「気象災害警報信号発表及び伝播方法」は、各種の気象災害警報信号をについて規定しており、警報信号のレベルは、危険度・緊急度・予想される被害に基づいて4段階に分けられる。 ・自然災害に直面し、人々は絶えず科学を探究し、効果的な方法によって災害に対抗し、自然災害を防ぐ能力を高めてきた。 ・人間が自然災害を防ぐ過程の中で、法律は人々の行動を拘束し、自然災害の危害を軽減する重要な手段である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○(あなたには避難意識がありますか?の図と文をもとに)どの避難方法が適切で、どの避難方法が間違っているのでしょうか。また、間違っている避難方法は、どこが間違っていて、どうすれば適切な避難となるのでしょうか。 ○(学校の避難経路をもとに)学校にいる時に、自然災害が発生した際の逃げ道(避難経路)を描きましょう。 ○あなたは、これまで監視・警報システムに触れたことはありますか。 ○気象災害警報を受けた際、あなたと家族はどうしますか。 ○科学技術者が自然災害を防ぐために、研究し、発明した技術や発見を調べ、学級内で交流しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■あなたには避難意識がありますか?【図】 ■学校の避難経路【図】 ■4つの気象災害警報信号レベル【図】 ■気象衛星「風雲4号」の打ち上げ成功【写真】 ■洪水防止ダム【写真】 ■中華人民共和国洪水防止法第37条(いかなる単位も個人も、ダム、水門、護岸、揚水上、排水渠系などの洪水防止工事と水文、通信施設及び洪水防止のための予備機材などを破壊してはならない)【文】
<p>(3) 災害を防ぐ不屈の精神</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害は常に人間の生活には付きものであり、我々人間は自然災害と闘ってきた。 ・我々人間は、まさにこの過程で挫折せず、団結し、助け合うことで自然災害を防ぐ精神を形成してきた。 ・甚大な自然災害が発生した後、全国の人民は「一方に困難があれば、八方から支援する」の精神を発揚して共同で災難に対抗した。 ・自然災害は、再び発生するにも関わらず、私たちは最大限の力を尽くし、全国各地で減災共同体を形成し、自然災害が私たちに与える被害を予防したり、軽減したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○あなたの周りに、このような(「災害時の深い感動的なストーリー」に紹介されたような)ボランティアや寄付者はいますか。 ○グループの友達と一緒に、災害時に団結して助け合ったストーリーを集め、学級内で交流しましょう。 ○「諦めないこと」「助け合うこと」「災害時に自分ができるところ」を話し合ひましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■解放軍による人命救助の様子【写真】 ■武装警察による人命救助の様子【写真】 ■被災地における救援の様子【写真】

(魯潔主編, 2019f, pp.36-43をもとに筆者作成)

表4は左から「項目(見出し)」、「主な学習内容」、「主な学習活動」、「主な資料」を示している。

単元「自然災害に備える」は、(1)わが国の自然災害をどの程度知っているか、(2)自然災害を防ぐ、(3)災害を防ぐ不屈の精神の3つのパート(全8頁)で構成されている。

(1)わが国の自然災害をどの程度知っているか(pp.36-38.)では、①中国国内で

発生した自然災害の種類と分布状況、②①の主な被害状況、③自然災害の発生要因について学習する構成となっている。具体的に、①に関しては、「中国における自然災害の分布図」(図1)の読み取りを通して、中国国内で発生している自然災害の主な種類(地震、土石流、洪水、干害、台風、病虫害等)や発生箇所及びその範囲等を把握させることが企図されている。また②に関しては、自然災害の被害状況を示す写真(干害、土砂災害、寒潮・雪害)や「2016年における中国の主な自然災害による直接

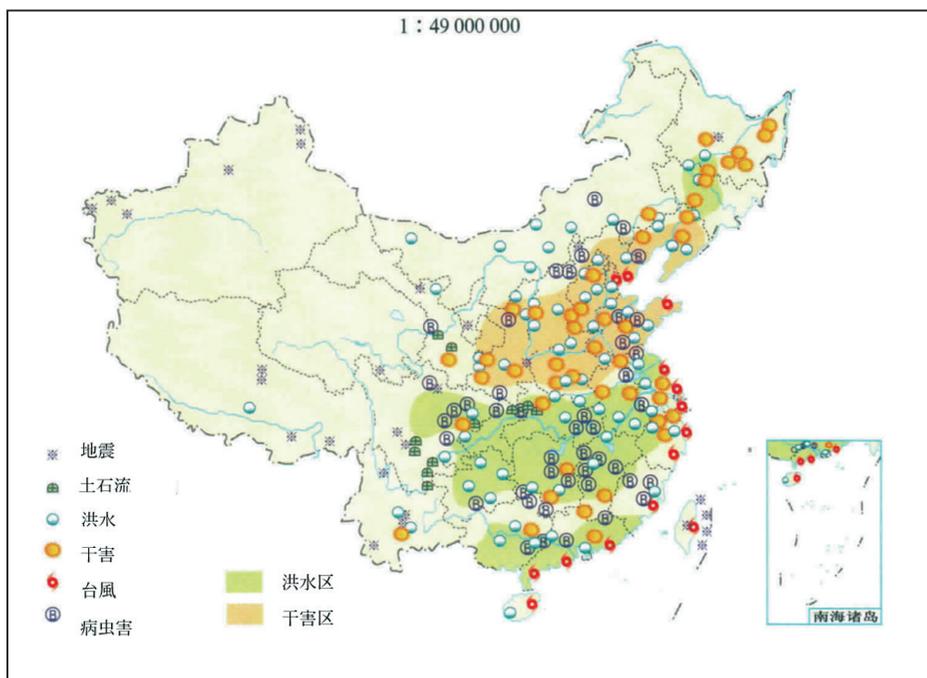


図1 中国における自然災害の分布図
(魯潔主編, 2019f, p.36の図をもとに筆者作成)

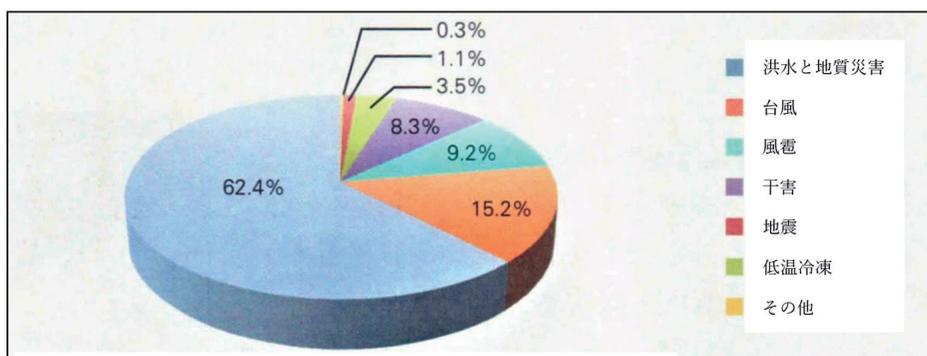


図2 2016年における中国の主な自然災害による直接的な経済損失の割合
(魯潔主編, 2019f, p.37の図をもとに筆者作成)

的な経済損失の割合」(図2)の読み取りを通して、自然災害によってもたらされた影響を理解させる構成となっている。さらに③に関しては、洪水、地滑り、土石流等の自然災害の発生と森林の乱伐が密接に関わっていること等について、洪水被害や山崩れを写真の読み取りや流水実験を通して理解させることがめざされている。

(2) 自然災害を防ぐ (pp.39-41.) では、①自然災害発生時の適切な避難行動、②自然災害による被害を軽減するための取り組みについて学習する構成となっている。具体的に、①に関しては、「あなたには避難意識がありますか？」(図3)に示された図や文をもとに、適切な避難方法と不適切な避難行動、及び不適切な避難方法の改善点を考えさせたり、学校滞在中に自然災害が発生した際の避難経路(図4)を描かせたりすることを通して、学校内外における自然災害発生時の適切な避難行動を理解させることが企図されている。また②に関しては、2007年に中国気象庁が発表した「気象災害警報信号発表及び伝播方法」や、科学技術者が自然災害を防ぐために、研究・発



図3 あなたには避難意識がありますか？
(魯潔主編, 2019f, p.39の図をもとに筆者作成)

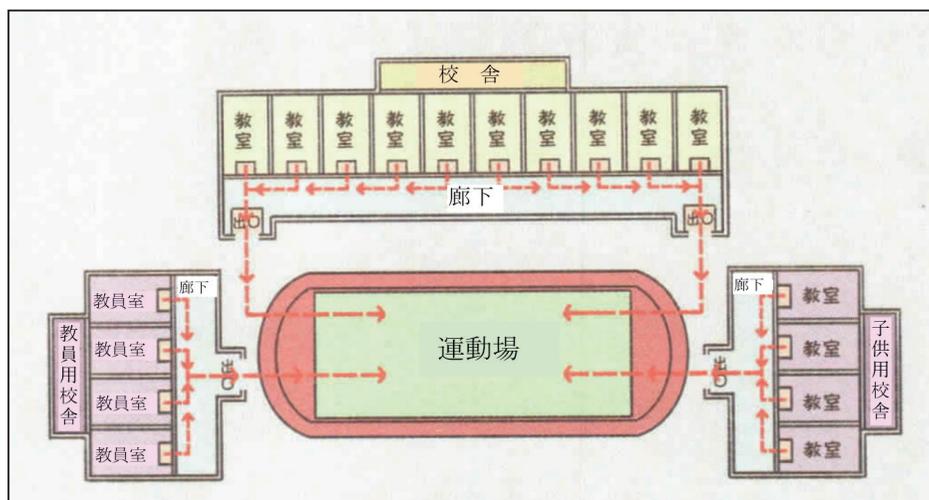


図4 学校の避難経路
(魯潔主編, 2019f, p.40の図をもとに筆者作成)

明した技術や発見の調査、及び中華人民共和国洪水防止法第37条の条文等の事実を認識することを通して、自然災害による被害を軽減するための取り組みについて理解させることがめざされている。

(3) 災害を防ぐ不屈の精神 (pp.42-43.) では、自然災害との闘いを通じて形成した団結、協力、減災共同体の重要性とその価値について学習する構成となっている。具体的には、被災地における解放軍や武装警察による人命救助の様子及び被災地における救援の様子を示す写真、災害の救援過程で生まれた感動的なストーリーの読み取りや調査活動を通して、「災害時に自分ができること」を考えさせたり、「何かを諦めないこと」、「助け合うこと」等、災害の有無に関わらず救済や支援の背後にある道徳的な価値の重要性に気づかせたりすることがめざされている。

総じて、単元「自然災害に備える」では、全体が3つのパートで構成されており、主な内容として、①中国国内で発生した自然災害の種類と分布状況、②①の主な被害状況、③自然災害の発生要因、④自然災害発生時の適切な避難行動、⑤自然災害による被害を軽減するための取り組み、⑥自然災害との闘いを通じて形成した団結、協力、減災共同体の重要性とその価値について学習する構成となっていた。その特質は、上記①～⑤の内容に関しては、文章や図表等の各種資料の読解を通して、事実認識をめざす構成となっているのに対して、⑥の内容に関しては、文章や図表等の各種資料（主に災害の救助・救済過程で生まれた感動的なストーリー）の読解を通して、自然災害に懸命に立ち向かう人々の行為や努力に共感するとともに、その背後にある道徳的価値（団結、協力、諦めない気持ち等）の重要性に気づかせることをめざす構成となっている点に見出される。換言すれば、本単元は、単元全体が事実認識 (A)

と価値認識 (B) の両面を、(A) ⇒ (B) の順序 (論理) で段階的に学習させる構成となっている。また、このような論理に基づき学習を展開することで、学習者は国内で自然災害が発生した際、一国民として、どのように考え、どのように行動すべきか (または立ち振る舞うべきか) について、中国国民としての生き方を理解するとともに、国民として共有化すべき価値を内面化することが企図されている。このような構成は、表2で整理した義務教育小学「品德と社会」課程標準に示された学習目標・学習内容を満たすものであり、その意味で (教科名として表現されているように) 社会認識と態度形成 (道徳性の育成) 両面を、一教科で統一的に育成することを保証するものであるといえよう。

4 結論

本研究の目的は、中国の初等教育における自然災害に関する学習内容の特質について、義務教育小学「品德と社会 (生活)」課程標準及び準拠版教科書の分析を通して明らかにすることであった。

分析の結果、義務教育小学「品德と社会 (生活)」課程標準に関して、第1～2学年を対象とした「品德と生活」では、本課程標準に設定されている4領域 (「健康と安全」、「気持ちと生活」、「愛と責任」、「思考と制作」) のうち、「健康と安全」にのみ自然災害に関する学習内容が位置づけられていた。また、第3～6学年を対象とした「品德と社会」では、本課程標準に設定されている6領域 (「私の健康的な成長」、「私の家庭生活」、「私の学校生活」、「地域社会における生活」、「国家」、「私たちの世界」) のうち、「国家」にのみ自然災害に関する学習内容が位置づけられていた。一方、準拠版教科書『道徳と法治』 (人民教育出版社・教育部) では、「品德と生活」課程標準で確認された内容に該当する単元は見当たらなかった。他方、「品德と社会」課程標準で確認された内容に関しては、『六年級下冊』に自然災害について学習する単元 (「自然災害に備える」) が位置づけられていた。上記の単元を分析した結果、主に中国国内で発生した自然災害の種類と分布状況、被害状況、自然災害の発生要因、自然災害発生時の適切な避難行動、自然災害による被害を軽減するための取り組み等の事実認識を通して、自然災害に懸命に立ち向かう人々の行為 (努力を含む) に共感するとともに、その背後にある道徳的価値 (団結、協力、諦めない気持ち等) の重要性に気づかせる構成となっていることを明らかにした。

【引用・参考文献】

王禹軻・佐藤克士 (2021) 「中華人民共和国の初等教育における自然災害に関する学習内容の分析 (1) - 義務教育小学「科学」課程標準及び準拠版教科書を事例とし

てー」『武蔵野教育學論集』12号, pp.81-93.

- 中華人民共和國教育部 (2011a) 『義務教育 品德と生活 課程標準』, pp.8-10.
- 中華人民共和國教育部 (2011b) 『義務教育 品德と社会 課程標準』, pp.7-17.
- 中華人民共和國教育部 (2016a) 「關於2016年中小學教學用書有關事項的通知」
- 中華人民共和國教育部 (2016b) 「青少年法治教育大綱」
- 中華人民共和國教育部 (2021) 『2021年義務教育國家課程教學用書目錄』, p.4.
- 魯潔主編 (2016a) 『道德と法治』(一年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 69p.
- 魯潔主編 (2016b) 『道德と法治』(一年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 65p.
- 魯潔主編 (2017a) 『道德と法治』(二年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 65p.
- 魯潔主編 (2017b) 『道德と法治』(二年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 64p.
- 魯潔主編 (2018a) 『道德と法治』(三年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 84p.
- 魯潔主編 (2018b) 『道德と法治』(三年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 89p.
- 魯潔主編 (2019a) 『道德と法治』(四年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 95p.
- 魯潔主編 (2019b) 『道德と法治』(四年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 95p.
- 魯潔主編 (2019c) 『道德と法治』(五年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 91p.
- 魯潔主編 (2019d) 『道德と法治』(五年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 92p.
- 魯潔主編 (2019e) 『道德と法治』(六年級上冊) 人民教育出版社・教育部, 92p.
- 魯潔主編 (2019f) 『道德と法治』(六年級下冊) 人民教育出版社・教育部, 76p.

An Analysis of Learning Content on Natural Disasters in Primary Education in China II:

A Case of Compulsory Education Elementary Standards in “Moral and Society (Life)” and Associated Textbooks

Katsushi SATO WANG YUKE

Taking the curriculum standards and textbooks of “Moral and Society (Life)” in primary compulsory education in China as the analysis object, this research discusses the content and characteristics of natural disaster learning in primary education in the People's Republic of China.

The results of the study show that only the field of “Health and Safety” contains learning contents related to natural disasters in the curriculum standard of “Moral and Society (Life)” in primary schools of compulsory education. This is one of the four fields set in the curriculum standard of “Moral and Life” for Year 7-8 (“Health and Safety”, “Mood and Life”, “Love and Responsibility”, “Thinking and Production”).

In addition, in the “Moral and Society” targeted at the Year 9-12, among the 6 fields set in the curriculum standard (“My Healthy Growth”, “My Family Life”, “My School Life”, “Regional Social Life”, “Country” and “Our World”), only the field of “Country” contains the learning content related to natural disasters.

The paper also analyzed the unit of “Natural Disasters” in the second volume of the Year 12 of the textbook “Moral and Rule of Law” (People’s Education Press). It was found that there are several topics related to natural disaster learning, namely the disaster situation, the occurrence factors of natural disasters, the appropriate refuge action when natural disasters occur, and the efforts to reduce the losses caused by natural disasters, the unity and cooperation formed through the struggle against natural disasters. In these topics, the importance of disaster reduction community and its value composition was emphasized. This is done by the presentation of the types and distribution of natural disasters in China.

